

令和8年3月23日

海南市立小学校のいじめ事案について

第三者委員会の皆様には長期にわたり慎重に調査を頂きありがとうございました。

調査結果については、重く受け止めさせていただきます。

まず冒頭、本事案について、いじめにより辛い思いをされたご本人、並びに保護者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

又、本事案について、市民の皆様にご心配をおかけした事につきましても、お詫びを申し上げます。

誠に申し訳ありませんでした。

本事案は14日に答申書が提出され、16日に報告を受け、4件がいじめに該当する事実とされたこと、本事案は重大事態と認定すべきであったこと、早期に第三者委員会を開催すべきであったことなどが、指摘されました。

教育委員会では、15日と17日に臨時の会議を開き、調査結果の精査を行っています。

その後、18日に海南市議会全員協議会を開催頂き、まず市議会議員の皆様にご報告を行いました。

そして、先程は、総合教育会議で協議事項として、私と教育委員の皆さんで協議を行った処であります。

これらの協議を行う中で、今後も、調査報告を慎重に精査する事とし、市並びに教育委員会としましては、本事案については、重大事態として認定致しました。

今後、このような事案が発生した場合には、出来るだけ速やかに第三者委員会を設置し、対応して参ります。

結びに、市と致しましては、更に教育委員会と連携を密にし、指摘された課題等を真摯に受け止め、再発防止に取り組み、子どもたちが、安心して学校生活を送れるよう、教育環境の充実に努めて参ります。

海南市長 神 出 政 巳